

平成26年度第1回江別市廃棄物減量等推進審議会議事録

日 時	平成26年7月8日（火）9時00分～10時40分
場 所	江別市民会館 37号室
出席委員	押谷会長、佐藤副会長、蛭名委員、林委員、林倉委員、深瀬委員、星委員、大藤委員、村田委員（9名）
欠席委員	奥谷委員、最上委員、森木委員、山崎委員（4名）
事務局	後藤生活環境部長、五十嵐生活環境部次長、高橋環境室長、廣木廃棄物対策課長、中町施設管理課長、松井減量推進係長、諏訪庶務係主任、岡田減量推進係主事、佐藤減量推進係主事（9名）
傍聴者	2名
会議次第	1. 開会 2. 職員紹介 3. 議事（議題） (1) 報告事項 ① 江別市のごみの現状について ② 江別市一般廃棄物処理基本計画の施策の取り組み状況について ③ 江別市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しについて ④ 古着・古布の回収状況について ⑤ 使用済小型家電の回収について (2) その他 4. 閉会
配布資料	資料1 江別市のごみの現状 資料2-1 江別市一般廃棄物処理基本計画の施策取り組み状況 資料2-2 平成26年度予算（歳入） 資料2-3 平成26年度政策別予算概要（歳出） 資料3 江別市一般廃棄物処理計画中間見直し策定スケジュール概要 資料4-1 古着・古布回収集計表（平成26年6月分） 資料4-2 古着・古布回収集計表（グラフ） 資料4-3 古着・古布回収品目一覧 資料5-1 環境省小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業の概要 資料5-2 小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業スケジュール 資料5-3 江別市小型電子機器等リサイクル事業計画

▼会議内容

1 開会

○**廃棄物対策課長**／お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。本日は委員13名中8名の出席で過半数を超えており、会議が成立していることを報告します。

それでは、ただいまより平成26年度 第1回 江別市廃棄物減量等推進審議会を開会します。

2 職員紹介

○**廃棄物対策課長**／（職員紹介、組織改正による所管課名称の変更についての説明、審議会の公開についての説明、傍聴者入室、傍聴者への注意事項）

○**村田委員**／（到着、出席委員が9名となる。）

3 議事

(1) 報告事項

① 江別市のごみの現状について

○減量推進係長／（資料1により説明）

○林委員／江別市の家庭ごみ1人あたりの排出量は、江別市と同規模の都市あるいは近隣の都市と比べて多いか少ないか、何かつかんでいらっしゃいますか。

○減量推進係長／資料はご用意していませんが、ほぼ似たような状況と考えてはおります。

○林委員／（4）のリサイクル率について、江別市は全国平均・全道平均より高いのですが、これは江別市独自の政策をしていて、このようにリサイクル率が上がっているのでしょうか。

○減量推進係長／江別市では、自治会などの皆さんに集団資源回収に積極的に取り組んでいただいていることから、古紙・びん・金属類などのリサイクル率が高いと考えられます。

また、市が直接資源回収をしております紙パック・びん・かん・ペットボトルなどについても、市民の資源化に対する意識が高く積極的に排出していただいていることから、リサイクル率が高くなっていると考えられます。

② 基本計画の施策の取り組み状況について

○減量推進係長／（資料2-1、2-2、2-3により説明）

○会長／25年度の概要と26年度の取り組みについての説明でしたが、先ほどの報告にもありましたように若干（ごみ排出量が）増えている状況もありますので、また今後も積極的に取り組んでいただきたいと思います。ご不明な点やご意見等ありませんでしょうか。

○星委員／リサイクルバンク利用者の人数についてお伺いします。提供する方の人数、いらっしゃる方の人数など、大体で構いませんので一日当たり・月平均など教えていただけますか。

○減量推進係長／（2ページ1-6の内容に基づき）平成25年度実績として来場者数6,582人、回収点数1,533点、再利用点数1,657点となっております。

③ 江別市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しについて

○減量推進係長／（資料3により説明）

質疑応答なし

④ 古着・古布の回収状況について

○減量推進係長／（資料4-1、4-2、4-3により説明）

○姥名委員／私の団体の者で野幌鉄南地区に住んでいる者から、付近のマンションで古着・古布を集めていて、市役所の方がマンションへ回収に来ているようだという話を聞いたのですが、そのような戸別の回収は行っているのでしょうか。先ほどの説明では回収拠点が決まっています回収しているとのことですが、それ以外で戸別回収をしているという場合もありますか。

○減量推進係長／今実施しております古着・古布の回収につきましては、市が公共施設6か所に回

収ボックスを設置して、市民が持参し直接投入していただくということになりますので、市の職員が戸別にお宅に伺って回収することはありません。

○**蛭名委員**／お宅というよりは、マンションになりますね。

○**環境室長**／各自治会、例えばマンション単位の自治会団体などでも集団資源回収を実施されています。集団資源回収業者も最近かなり古着・古布の回収を進めてきておりますので、団体も利用をされているかと思われます。

古着・古布は、市の公共施設に必ず出すということや、市の公共施設が優先ということはありません。それぞれの自治会でも集団資源回収をされていますから、一番身近なところをご利用いただき、全市的にリサイクルを進めていきたいという形で進めています。

○**蛭名委員**／市役所では直接回収はしていないということですね。確認してみます。

○**林委員**／7, 827kgを1か月で回収したということですが、この回収量は全て業者に渡していますね。有償・無償などについてはどのようになっているのでしょうか。

○**減量推進係長**／鷹栖町の(株)キョクサンという会社に、1kgあたり1円で売却しております。

○**林委員**／売却しているのですね。(株)キョクサンで集めた古着・古布の行く末はどのようになっているのでしょうか。例えばリユース、リサイクル、または燃やしてサーマルで再利用するなどの分類ができていましたら教えてほしいです。

○**会長**／江別市が売却した後ということですね。

○**減量推進係長**／詳細の内訳については把握できておりませんが、基本的にはリユースがメインになっており、(株)キョクサンは主にカンボジアに輸出しております。そこで現地の方に着いただきリユースしています。その他については工業用雑巾であるウエスの材料などとして再利用されております。

○**林委員**／7, 827kgという量が1か月で拠点へ集まったわけですが、集団資源回収でも古着・古布の回収をしていますし、自治会などの団体にとって1kgあたり3円の補助金収入となるメリットもありますので、これだけの量が継続的に拠点で回収されるのであれば、集団資源回収の方をもう少し推進されるような働きかけを行うと良いのではないかと思います。

○**廃棄物対策課長**／おっしゃるとおりです。ただ、集団資源回収では白地で綿50%以上などと限定された形で実施してきた面があります。それに対して市の拠点回収ではどんな素材でも回収しているため、かなり集まっている状況かと思われます。

市としても市民になるべく集団資源回収を利用していただけよう、業者へ今より多くの品目の回収を対応できないか、今聞き取りを行っているところであります。

○**会長**／集団資源回収を利用できるとより良いと思われまますので、ぜひよろしく願いいたします。

⑤ 使用済小型家電の回収について

○**減量推進係長**／(資料5-1、5-2、5-3により説明)

○**会長**／前回の審議会のときに応募するという話がございましたが、事業が採択されたということで、経費は若干削減できるのかなと思います。9月から開始ということですので、次回の審議会では状況のご報告があると思います。また、回収ボックスの設置は古着・古布と同様に6か所ですが、小型家電については古着・古布と異なり集団資源回収は行っていませんので、市内で6か所の拠点回収のみということですが、よろしいでしょうか。

全体として5点の報告がありました。改めて何かご質問・ご意見等ありますでしょうか。

(質疑応答なし)

○**会長**／来年度は計画の中間見直しの年ですので、今回の添付資料をまた後ほど見ていただいて、細かくご意見などいただければと思います。そのほかに何かございますか。

○**村田委員**／江別消費者協会の会員より確認して欲しいと要望がありお伺いします。家の整理をして個人情報が入った冊子を処分したいが、量が多くシュレッダーにかけるのが困難な場合は、焼却場に持ち込めばすぐに焼却していただくことは可能なのでしょうか。

○**施設管理課長**／環境クリーンセンターでは、一般家庭から出る廃棄物については10kg90円という料金は発生しますが、直接燃やせるごみとして処分できるようになっております。施設にダンピングボックスというものがあり、搬入したごみは直接ピット内に投入されるため、個人情報漏れるということはないと考えております。

○**会長**／持ち込めば、すぐに焼却されるということですね。

○**林倉委員**／「すぐに」ではないです。焼却施設では、ピット内に投入してから、燃やすごみのカロリーを均一化するためかなり攪拌いたします。ですから、投入後1時間後に必ず燃やされているということにはならないです。場合によっては翌日、あるいは3日後ということもあり得ます。ダンボールなどに入れた個人情報書類が攪拌の過程でバラバラになります。ピットの内部ですので、外部に漏れるということはず考えられませんが、持ち込んだ後すぐに焼却され消滅するという事ではないです。

もしどうしてもシュレッダーをかけて処分を見届けたいということであれば、民間でサービスもしております。私の会社でもしていますが、金属のバインダーごと・箱ごとの持込のまま業務用の大きなシュレッダーで細断します。見学することもできますし、廃棄証明書をお出しすることもできます。もしどうしてもご心配な方は、そういう民間のサービスの利用も検討していただければと思います。

○**村田委員**／料金などは。

○**林倉委員**／江別市でも持込んだ場合無料ではなく料金が発生しますし、民間業者に収集まで依頼した場合には合わせて運搬料もかかります。シュレッダー処理については、業者によって料金設定は異なりますが、紙の処理に関しては江別市と同程度の料金とお考えください。また、Pマーク（プライバシーマーク）認定業者で個人情報書類を処理する事業所も非常に多く、個人の方の分も受け入れられますのでご利用ください。

○**林委員**／古着・古布と小型家電回収の件についてです。私は鉄南地区センターを利用することがあるのですが、今現在は玄関に入ってすぐ古着・古布の回収ボックスがありますよね。また、玄関にはボックスのほかに㈱キョクサンが回収する前の袋が置いてある状態で、大変狭く雑然

とした感じがします。

今後はそれに加えて同程度の大きさの小型家電の回収ボックスが設置されれば、手狭で雑然となりかねないと思うため、回収する前の袋が玄関にたまらないように、業者へお伝えして、きちんと回収されるようにしていただきたいというのが感じた点です。

○**廃棄物対策課長**／実は回収は市が直営で行っております。当初は週2回程度の回収を考えておりましたが、かなり出される量が多く、当初はほとんど朝から晩まで回収にあたっておりました。極端な話をすれば、量が一番多かった市役所は、朝一回回収して、次の拠点に移動する間に満杯になったとの連絡が入り、すぐに逆戻りするようなこともありました。

各施設の分につきましては、市ですぐに対応できない場合もありますので、管理人さんをお願いして、満杯になった袋は別の場所に保管していただきたいという話をしながら対応しているところであります。

最近は若干回収量が落ち着いてきております。当初の回収量見込みは年間20t程度を想定しておりましたが、開始1か月ですでに8t近く出ており、予想以上の体制をとりながら今は直営でやっております。なるべくご迷惑をおかけしないように回収してまいりたいと思いますので、恐れ入りますがご理解いただければと思います。

(ほか、質疑応答なし)

○**会長**／お気づきの点がございましたら市に連絡していただきますようお願いいたします。本日は報告事項のみということでした。

(2) その他

○**会長**／事務局よりその他追加連絡等ございますか。なければ、事務局に進行をお返しいたします。

(質疑応答なし)

4 閉会

○**廃棄物対策課長**／本日はご多用な中、ご出席いただき、ありがとうございました。以上をもちまして第1回江別市廃棄物減量等推進審議会を閉会いたします。本日は誠にありがとうございました。